

第1回 (令和5年1月)

宮津市教育委員会

定例会議事録

令和5年1月26日開会

第1回（令和5年1月）宮津市教育委員会定例会会議録

日 時 令和5年1月26日（木）午前9時00分～

場 所 宮津市福祉・教育総合プラザ応接会議室

出席者 山本雅弘 伊藤正 田崎浩二 尾崎里花子 藤井陽子

事務局 大井教育次長 永濱学校教育課長 吉田社会教育課長 東文化財保護担当課長
大槻総括指導主事 森本学校教育課参事 梅林学校教育課参事 細見指導主事
公庄学校教育係長

（傍聴者なし）

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 会議録署名委員の指名

4 会期の決定

5 教育長報告

6 その他

（1）2月の主な日程（教育委員会関係分）について

7 閉 会

－開会： 9:00－

山本教育長

只今から、令和5年第1回宮津市教育委員会定例会を開会し、ただちに本日の会議を開きます。

それでは、次第に沿って会議を進行します。

■次第2「前回会議録の承認」

各委員よろしければ、藤井委員と尾崎委員にお世話になります。

■次第3「会議録署名委員の指名」

会議規則第18条第2項の規定により、教育長において尾崎委員と田崎委員を指名しますので、よろしくお願ひします。

■次第4「会期の決定」

本日の定例会の会期は、1日としたいと思ひます。
これにご異議ありませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日間と決定いたします。

山本教育長

■次第5「教育長報告」

【報告事項】

1 市立幼稚園、小中学校の状況について

- 1/8「二十歳のつどい」お世話になりました。対象者の約8割の出席がありました。
- 1/24 教職員向けに平田オリザ先生の講演会を開催しました。100名近くの方に参加いただき、大変、有意義な講演会となりました。今後は、2/27に宮津中学校で教職員向けの演劇ワークショップを、3/16には生徒を対象に演劇の手法を活かした授業を行う予定です。
- 新型コロナは国において第2類から第5類への変更が検討されています。マスクの着用も必須ではなくなる見込みです。
- 学校生活においてもwithコロナが定着しつつありますが、不登校の増加など影響もでています。必ずしも学校に行かなくてもよいという雰囲気ができたと感じます。

2 教育フォーラムについて

- 1/28「宮津市教育フォーラム」を開催します。今回は子ども達のフリートークをメインに組み立てをしています。シナリオも無くして、府立大学の川勝先生に加わっていただいて、子ども達の生の意見を聞いていきたいと考えています。

3 その他

- 令和4年度も締めくくりの時期に入りました。今年度の取組をしっかりと令和5年度につないでいきたいと思ひます。

田崎委員 平田オリザ先生の講演会は、参加者の感想はどうでしたか。

森本学校教育課参事 まだ参加者アンケートを回収中ではありますが、9割近くの方が、良くわかった・視野が広がったという感想を持たれています。これからコミュニケーション教育の取組を進めていくうえで、先生方の理解が深まる機会となり良かったと思います。

山本教育長 子ども達が本物の舞台芸術に触れる機会も作っていきたいと考えています。

田崎委員 今年度は宮津中学校で演劇ワークショップの授業をされるのですが、ぜひ、他の学校の先生にも見ていただきたいと思います。

伊藤教育長職務代理 新聞に京丹後市の教育フォーラムの記事がでていましたが、平田先生の講演内容がよくまとまっていました。

梅林学校教育課参事 講演で「反転学習」の話がされましたが、学習の主導権が教師から児童生徒に移ることだと改めて気づきがありました。

山本教育長 今回の講演に限らず、異業種の方の話聞くことの大切さを感じました。こうした機会をこれからも持っていきたいと思います。

藤井委員 二十歳の集いに参加しました。ふるさと宮津を感じることでできる良い機会になったと思います。来賓の方の挨拶だけでなく、教育長の教育に関するメッセージも聞けたら良かったと思いました。

山本教育長 今回の二十歳の集いも、何か思い出に残ることができないかと実行委員メンバーで工夫をしていただいて、メッセージボードの設置などを行いました。今後も実行委員体制は続けていきたいです。また良いアイデアがあればお寄せください。

伊藤教育長職務代理 不登校の状況はどうですか。

大槻総括指導主事 例年は小学生の不登校は数名程度ですが、今年度は10名を超える数がでています。コロナの影響は大きいと思います。学校に行かなければならないという感覚が薄れたことや、学校を休んでもリモートで授業を受けられるなど、コロナ対応として実施したことが意識として休みやすい状況になったのではないかと思います。学校でなければできないこと、クラスのみなどとの取組などがコロナで抑えられてきたことも要因だと思います。

田崎委員 学年別でみると傾向はどうでしょうか。

大槻総括指導主事 全学年にわたって不登校が発生している状況です。

田崎委員 不登校の児童生徒は学校に行ける状態にはあるが行けないのか、そのあたりはどうなのでしょう。

- 大槻総括指導主事 状態は個人差があります。行きたいけど行けない、という子もありますし、別室登校することが人の目が気になって辛いという子もいます。
- 田崎委員 保護者の気持ちはどうでしょうか。もう学校に行かなくてもよい、という考えでしょうか。
- 大槻総括指導主事 ほとんどの保護者は、なんとかして学校に行かせてやりたいという気持ちでおられます。
- 田崎委員 学校に行けない子は、例えば今ならフリースクールがあったり、逃げ場があるのは良いことだと思いますが、逆にそういう場があるから、学校に行けないという事もあるのでしょうか。
- 山本教育長 学校に行けない子ども達の居場所づくりや対策はやっていく必要があります。同時に、学校に行きたい、という気持ちを作っていくことが大切です。学校に行く価値、友達と一緒に何かをすることの価値、そういう視点から子ども達の思いも聞いてみたいと思います。子どもの側から見た教育を考えていく必要があります。これまで以上に、「個」が解放される取組が求められているのではないのでしょうか。
- 永濱学校教育課長 **■ 6 その他**
◆ 次回教育委員会日程
○ 定例会 2月16日（木）午前9時～
- 東文化財保護担当課長 ○天橋立国際オンラインカンファレンス（2/3）について
世界文化遺産「モン・サン・ミシェルとその湾」の関係者及び海外の有識者を招き、国際オンラインカンファレンスを開催します。天橋立の世界遺産登録に向けて、国際的な認知度の向上や評価の獲得を目指すものです。カンファレンス自体は同時通訳でオンライン開催となりますが、宮津からも視聴できるように上映会を行いますので、ぜひご参加ください。
(モン・サン・ミシェルの概要紹介等)
- 山本教育長 他になれば、第1回宮津市教育委員会定例会を閉会します。
ありがとうございました。